

QOM 結婚の幸福度指数

Quality Of Marriage

2018年度“QOM「結婚の幸福度指数」”レポート

2018年度 QOM全国ランキング

～QOMの分析結果からみえてくるいまどき夫婦のカタチ～

※総計 140,136人 / 男性 36,551人 / 女性 103,585人 / 調査期間:2013年11月から2018年8月

QOMとは

結婚の質、「Quality of Marriage」を略したもので、「結婚すれば一律に幸福である」というひとつの社会通念に疑問を呈し、結婚生活にも幸福度の差、つまり結婚に質の違いがあることを客観的に捉えるために開発された指数です。夫婦間の相性というカタチではなく、既婚者各個人が、今現在のパートナーとの結婚生活にどの程度の幸福を感じられているか、その幸福度を“結婚の質”として数値化しています。近年、ブータンのGNH（国民総幸福度指数）やフランス・イギリスなど様々な国で幸福度を数値化する試みが行われていますが、『QOM』は現代の日本人の結婚観を反映し“結婚の幸福度”の数値化を試みた世界でもユニークな指数です。2014年に開催された「婚活・街コン推進サミット」において大目標に採択され、政府が力を入れている少子高齢化等の解決策の1つとして注目されています。

『QOM』を構成する6つの力

『QOM』は、結婚の幸福度を構成する「自己PR力」「観察力」「仲良し力」「ケンカ力」「過去未来力」「境界力」という6つの要素で構成されています。研究の結果、興味深いことに結婚の幸福度を構成する要素のほとんど全てが、世帯年収や子どもの有無等に関わらない、自らの努力で変えていける行動・意識要素でした。つまり、現時点で例え『QOM』が低い、すなわち現在のパートナーとの結婚生活に幸福を感じていなくとも、この6つの力を磨き発揮することで幸福度を向上させることができる、ということです。



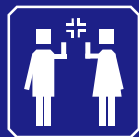
自己PR力



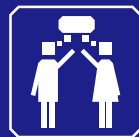
観察力



仲良し力



ケンカ力



過去未来力



境界力

QOM 診断サイト

<http://www.qom.jp/>

QOMを構成する6つの力を12個に細分化!

これまで得られたQOMのデータを因子分析することで、更に細かく考察いたしました。

 <p>自己PR力</p>	<p>魅力アピール力</p> <p>パートナーに自分の魅力をアピールできているでしょうか？あなたの魅力アピールにより、あなたへの興味が維持できているか測定します。</p>	<p>本音力</p> <p>パートナーに本音で接することができますか？本音で接するからこそ、相手の気持ちがわかります。しっかり本音でパートナーに向かい合っているかを測定しています。</p>
 <p>観察力</p>	<p>興味維持力</p> <p>パートナーに興味を持ち続けているでしょうか？現在、自分がどの程度相手に興味を持っているかを測定しています。</p>	<p>変化認識力</p> <p>結婚後は、相手も変わりますし、自分も変わります。安心したことにより本来の自分を出し始めている可能性があります、あなたと暮らすことで変化しているかもしれません。しっかりお互いの変化を認識できているかを測定しています。</p>
 <p>仲良し力</p>	<p>スキンシップ力</p> <p>パートナーの方とスキンシップを取っていますか？言葉では伝わらない思いはあります。日々の程度スキンシップを取っているかを測定しています。</p>	<p>共有力</p> <p>パートナーと些細なことでも共有ができていますでしょうか？日常の些細なことを共有できているかを測定しています。</p>
 <p>ケンカ力</p>	<p>仲直り力</p> <p>パートナーの方と上手く仲直りできていますか？相手と自分は異なる存在で、日々生活をしていればケンカは避けられないことです。ケンカをした後、仲直りを早く上手にできているかを測定しています。</p>	<p>ケンカ回避力</p> <p>ケンカをすることは大切ですが、無駄なケンカは避けるべきです。怒るとわかっているのに怒らせてしまうと、分かってくれていないと不満がさらにたまります。無駄なケンカを回避できるかを測定しています。</p>
 <p>過去未来力</p>	<p>カップル理解力</p> <p>パートナーとの過去や未来を語り合っていますか？2人のことを語ることで、2人で行うことの大切さや意味を改めることができます。2人で語り合う機会がどれくらいあるかを測定しています。</p>	<p>過去リンク力</p> <p>過去の話をするには2人だけにわかること(リンク)が必要です。どれだけ2人だけの思い出に係るリンクがあるか測定します。</p>
 <p>境界力</p>	<p>見てみぬふり力</p> <p>お互いのことについて口を出していませんか？長く付き合っていくにはお互いのことに口を出さず、ある程度は見えてみぬふりすることも重要です。お互いの見てみぬふり力を測定しています。</p>	<p>開示力</p> <p>お互い秘密を持ちすぎではありませんか？相手には言えないということを持っていると互いへの信頼が低くなります。いい加減の境界を引くにはお互いに言えないことは少ない方がいいようです。どれだけ夫婦で自己開示できているかを測定しています。</p>

2018 年度
QOM 全国ランキング

TOPICS

**東京が1位に
返り咲き↑**

鳥取県が5年連続47位

鹿児島県女性は5年連続1位



東京都

QOM

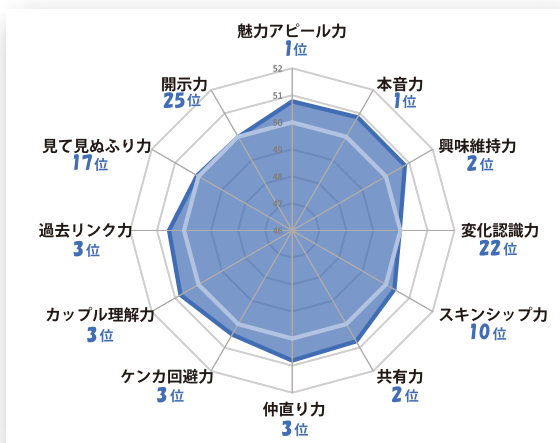
平均

628.7

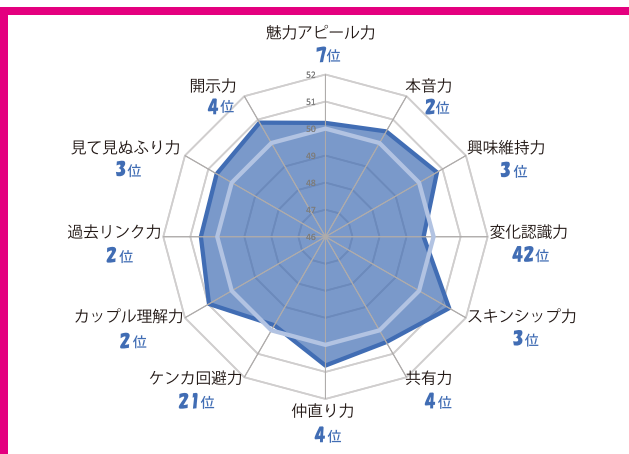
2018年度
QOM全国ランキング

▲ 前年2位

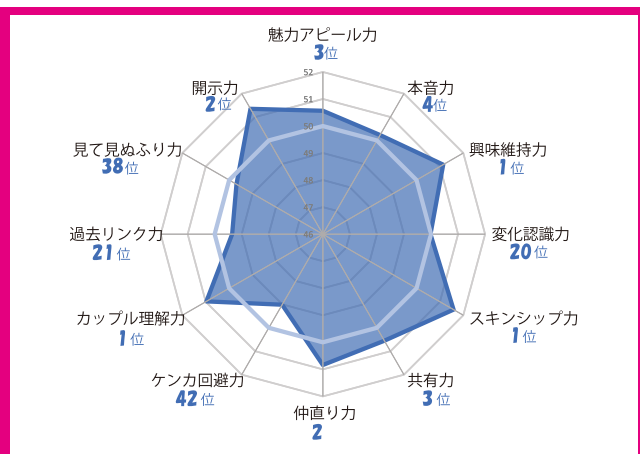
自己PR力を構成する **魅力アピール力・本音力** が全国1位



日本全国からいろんな人が集まり出会いがある地域でもあるため、自分をうまくアピールすること、本音で話すことによりパートナーとの関係性を築いているのかもしれませんが、仲直り力とケンカ回避力を合わせたケンカ力も**総合1位**なことから衝突しながらではありますが、「お互いの価値観を理解しようとしている」と考えられます。



本音力・カップル理解力・過去リンク力は全国2位です。これは、本音で接することを大切にしていると言えます。しかし、変化認識力は全国42位となっており、自分のことだけで、相手のことは見ているつもり?になっている可能性があると考えられます。



興味維持力・スキンシップ力・カップル理解力が全国1位のため、お互いに関心を持っている仲良しな地域と言えます。しかし、ケンカ回避力が全国42位となっているため、「ケンカ」は多いかもしれませんが、仲直り力が2位と高いため、ケンカするほど仲が良い県と言えるでしょう。

4位 ▷ (4)

鹿児島県

平均 626.4

共有力・仲直り力・開示力が全国1位。ケンカをしてもすぐに仲直りすることができ、パートナーの悩みにおいても共有していると考えられます。

5位 ▲ (6)

福岡県

平均 617.5

多くの項目が平均的に高い地域。お互いの変化を認識することで、さらに満足度が高まる可能性があると考えられます。

6位 ▼ (5)

神奈川県

平均 617.0

過去リンク力が全国1位。2人の思い出がたくさんあるにも関わらず、スキンシップは少し少なめ。その点に関しては不満があることも考えられます。

7位 ▷ (7)

京都府

平均 614.0

本音力が全国3位。しかし共有力は少し低めなので、自分の言いたいことは言っていますが、相手と共有した方が良いことに関しては話せていない可能性があります。

8位 ▲ (9)

熊本県

平均 613.6

ケンカ力・スキンシップ力が全国5位。しかし変化認識力は44位と低いことから、コミュニケーションは取っているが相手の日々の変化に気づいていない可能性があります。

9位 ▲ (11)

千葉県

平均 612.0

全体的に平均以上ですが、見て見ぬふり力は低め。お互い相手のことについて口出ししている可能性があります。

10位 ▷ (10)

埼玉県

平均 610.7

全体的に平均点以上で、過去リンク力・ケンカ回避力・変化認識力はその中でも高めです。お互いの変化に気づき、無駄なケンカはしっかり避けることができています。

11

高知県

▼ (7)

平均 609.5

12

大分県

▷ (12)

平均 608.7

13

岡山県

▷ (13)

平均 607.4

14

和歌山県

▲ (18)

平均 607.3

15

宮城県

▷ (15)

平均 606.8

16

長崎県

▲ (19)

平均 606.1

17

山梨県

▼ (14)

平均 606.0

17

大阪府

▼ (16)

平均 606.0

19

静岡県

▼ (17)

平均 605.5

20

愛知県

▷ (20)

平均 604.1

20 兵庫県

▲(21)

平均 604.1

22 佐賀県

▲(23)

平均 603.3

23 栃木県

▽(21)

平均 602.4

24 広島県

▷(24)

平均 599.8

25 滋賀県

▲(30)

平均 598.2

25 北海道

▷(25)

平均 598.2

27 岩手県

▷(27)

平均 597.7

28 長野県

▲(29)

平均 596.9

29 愛媛県

▽(28)

平均 596.8

30 山形県

▲(32)

平均 594.3

31 徳島県

▽(26)

平均 593.7

32 群馬県

▲(34)

平均 592.1

33 福島県

▷(33)

平均 591.9

34 茨城県

▲(37)

平均 591.3

35 富山県

▽(31)

平均 591.2

36 香川県

▷(36)

平均 591.1

37 青森県

▽(35)

平均 589.8

38 福井県

▲(40)

平均 589.3

39 奈良県

▷(39)

平均 589.2

40 山口県

▲(41)

平均 584.1

41 島根県

▽(37)

平均 583.9

42 岐阜県

▲(43)

平均 583.7

43 石川県

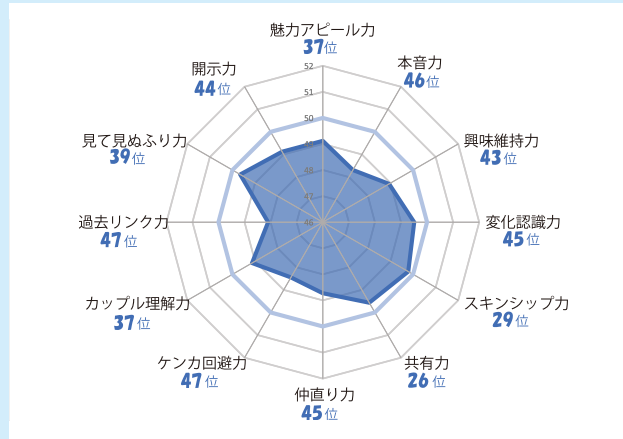
▽(42)

平均 583.2

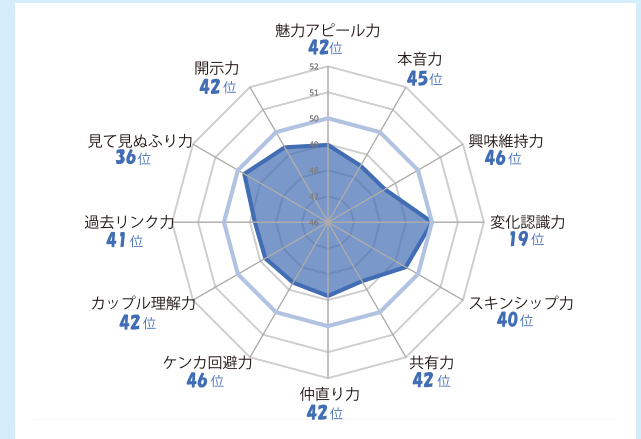
44 三重県

▲(45)

平均 583.0



ケンカ回避力・過去リンク力が全国47位。無駄なケンカが多く、思い出を振り返ることも少ないため、「パートナーに大切にされているか」不安に感じている可能性があります。

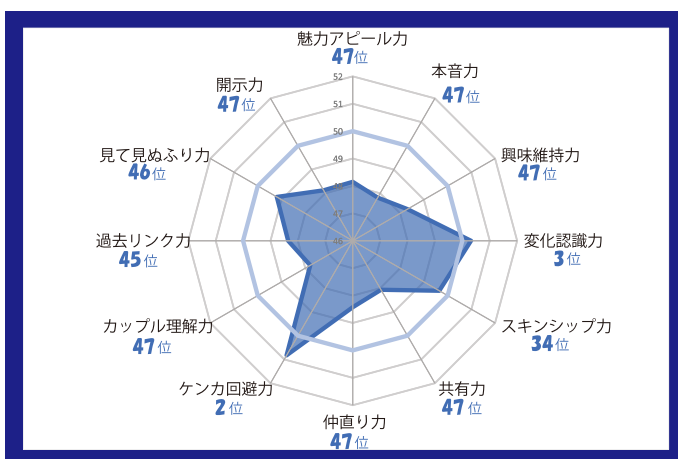


興味維持力・ケンカ回避力が46位。しかし変化認識力に関しては決して低くないため、お互いの変化に気づきはしているが、良いことには関心を示さず、悪いところに目がいき、つついどうでもよい「ケンカ」をしている可能性があります。



▷前年47位

鳥取県 **QOM** 平均 **565.6**



12個のうち6つの項目が全国47位。しかしケンカ回避力と変化認識力に関しては全国上位。相手の変化に気づくことはできていますが、それがコミュニケーションに活かされていない可能性があります。たまには本音でぶつかり合うケンカも必要なのかもしれません。

QOM 男性ランキング

順位	都道府県	QOM	前年順位	順位	都道府県	QOM	前年順位	順位	都道府県	QOM	前年順位
1	沖縄県	644.3	2	17	大阪府	617.9	17	33	奈良県	604.1	34
2	宮崎県	643.3	1	18	岐阜県	617.8	14	33	福島県	604.1	31
3	東京都	640.7	3	19	北海道	615.9	18	35	長野県	602.7	36
4	神奈川県	632.6	4	20	栃木県	615.1	20	36	滋賀県	601.6	37
5	長崎県	631.9	5	21	広島県	615.0	21	37	群馬県	599.0	35
6	福岡県	627.8	6	22	三重県	610.8	23	38	佐賀県	596.9	39
7	埼玉県	626.3	7	23	山梨県	610.4	22	39	富山県	595.7	38
8	千葉県	625.9	8	24	兵庫県	609.9	24	40	山形県	592.5	40
9	熊本県	623.7	13	25	茨城県	609.5	28	41	香川県	587.9	41
10	静岡県	622.7	11	26	徳島県	607.3	30	42	福井県	586.1	42
11	岡山県	622.1	12	27	青森県	607.1	32	43	新潟県	584.5	43
12	愛知県	621.8	9	28	京都府	607.0	29	44	岩手県	571.0	44
13	宮城県	621.7	16	29	秋田県	606.4	27	45	石川県	568.3	45
14	愛媛県	621.2	10	30	和歌山県	605.2	26	46	島根県	558.4	47
15	高知県	620.7	19	31	山口県	604.8	25	47	鳥取県	556.6	46
16	鹿児島県	618.8	15	32	大分県	604.3	33				

QOM 女性ランキング

順位	都道府県	QOM	前年順位	順位	都道府県	QOM	前年順位	順位	都道府県	QOM	前年順位
1	鹿児島県	628.9	1	17	岡山県	602.6	18	33	富山県	589.9	32
2	東京都	624.3	3	18	兵庫県	602.2	21	34	群馬県	589.7	36
3	沖縄県	623.6	4	19	大阪府	602.0	20	35	徳島県	589.4	28
4	宮崎県	623.0	2	20	宮城県	601.6	19	36	愛媛県	588.8	34
5	京都府	616.4	5	21	静岡県	600.3	22	37	石川県	587.8	35
6	福岡県	614.2	6	22	長崎県	598.3	27	38	福島県	586.8	38
7	神奈川県	611.3	9	23	栃木県	598.2	23	39	茨城県	584.9	41
8	大分県	610.5	8	24	愛知県	597.6	24	40	奈良県	583.8	40
9	熊本県	610.1	10	25	滋賀県	596.9	29	41	青森県	583.4	39
10	岩手県	608.4	11	26	山形県	595.0	30	42	山口県	576.8	42
11	和歌山県	607.9	16	27	長野県	594.9	26	43	新潟県	574.5	43
12	千葉県	606.9	12	28	広島県	594.7	25	44	三重県	572.4	46
13	高知県	605.9	7	29	島根県	593.5	17	45	秋田県	571.5	45
14	佐賀県	605.5	15	30	北海道	592.7	31	46	岐阜県	571.2	47
15	埼玉県	605.2	13	31	香川県	592.1	33	47	鳥取県	568.6	44
16	山梨県	604.5	14	32	福井県	590.5	37				

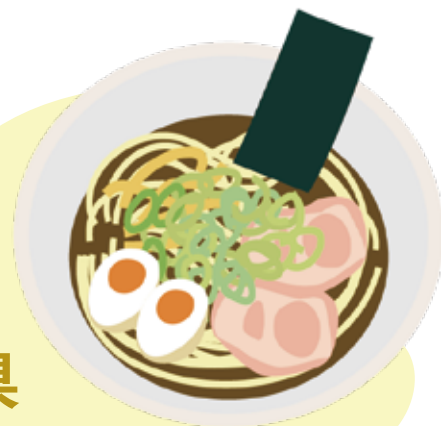


青森県

- ・お財布事情は共有しない第1位
お金事情は秘密にしておきたいようです。

- ・感謝の気持ちを伝える頻度が少ない第1位

いい夫婦の日をきっかけに気持ちを伝えてみてはいかがでしょうか。



富山県

- ・ちょこちょこ連絡を取るのはめんどくさい第1位
連絡を取らなくとも通じあっているのかもしれませんが。



愛知県

- ・2人が写っている写真を大切にしている第1位
- ・休日はいつも一緒に過ごしてる第1位

振り返る思い出がたくさんありそうですね。

和歌山県



- ・お互いを干渉しすぎない第1位
- ・すべてをさらけ出すことができている第1位

絶妙な距離感が大切かもしれません。



高知県

- ・励まし上手第1位
いつでもそばに応援団がいることは心強いですね。



島根県

- ・実は相手のことを知らない第1位
- ・パートナーに甘い第1位

客観的に見ることによって意外な一面が見えてくるかもしれません。

奥さんが恐いとなんでも暴露?!

関係性によって、ふたりの間に隠しごとがなくなるのでしょうか。

実権を握っているのはどっち?!

かかあ天下

1位 兵庫県
2位 富山県
3位 岡山県

亭主関白

1位 愛媛県
2位 愛知県
3位 栃木県

一般的に、亭主関白といえば九州男児なイメージですが、QOMでは愛媛県が1位となりました。また、かかあ天下4位には大阪府がランクインしています。やはり関西の女性は強いのでしょうか。

ケンカするほど仲がいい?!

むだなケンカはしない

1位 徳島県
2位 鳥取県
3位 東京都

ケンカをしてもすぐ仲直り

1位 鹿児島県
2位 沖縄県
3位 東京都

相手の逆鱗ポイントを把握している徳島県と、仲直りポイントを理解している鹿児島県。ケンカをうまく利用しお互いを理解するためには、どちらも把握することが大切でしょう。

私たちに秘密はありません!

秘密が多い

1位 福岡県
2位 栃木県
3位 福島県

なんでも共有している

1位 鹿児島県
2位 佐賀県
3位 岡山県

なんでも共有している県には、開放的な性格の人が多くといわれている九州地方がランクイン! しかし、福岡県だけは・・・なにか秘密を多く抱えているようです。

アピール上手な沖縄県と裏目に出てしまう神奈川県？！

沖縄県では、旦那さんのアピールが大成功！奥さんののろけ話につながっています。
一方、神奈川県では・・・

おもわず口にしてしまうのはどっち？！

のろけ

1位 沖縄県

2位 福岡県

3位 広島県

ぐち

1位 東京都

2位 神奈川県

3位 静岡県

「うちの旦那は最高!!」明るく陽気な沖縄県女性は、旦那さんのことを周りの人にのろけています。
一方、東京都では素直になれない人が多いようです。悪口も愛情の裏返し?なのかもしれません。

2人がみているものはなに？！

今を全力で楽しむ

1位 鹿児島県

2位 東京都

3位 沖縄県

思い出を大切にする

1位 神奈川県

2位 宮崎県

3位 東京都

全国の人が集まってくる首都圏と、陽気な九州地方がランクインとなりました。
今を楽しむ、過去を共有し合うことが、2人の思い出作りには大切なことなのではないでしょうか。

もっと私のことを見て！

俺すごいだろ！

1位 沖縄県

2位 東京都

3位 神奈川県

私すごいでしょ！

1位 鹿児島県

2位 東京都

3位 京都府

アピールをするだけでなく、相手がどう感じているかを知ることが大切です。
東京都は、男女ともに自分をアピールすることが上手な地域と言えます。

結婚の幸福度を測る QOMとは



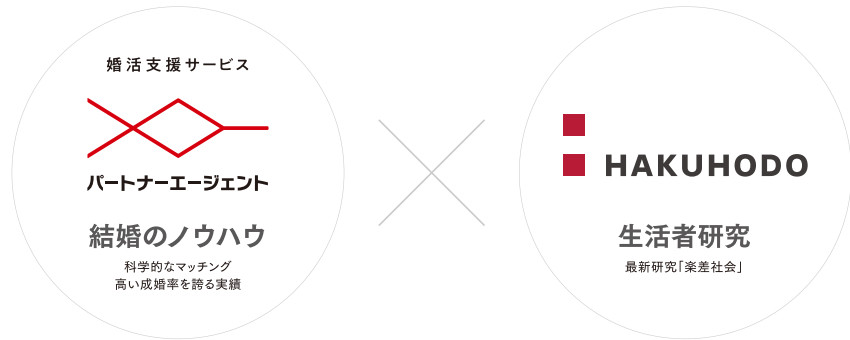
QOM

結婚の質、「Quality of Marriage」を略したもので、「結婚すれば一律に幸福である」というひとつの社会通念に疑問を呈し、結婚生活にも幸福度の差、つまり結婚に質の違いがあることを客観的に捉えるために開発された指数です。

夫婦間の相性というカタチではなく、既婚者各個人が、今現在の現パートナーとの結婚生活にどの程度の幸福を感じられているか、その幸福度を“結婚の質”として数値化しています。

近年、ブータンのGNH（国民総幸福度指数）やフランス・イギリスなど様々な国で幸福度を数値化する試みが行われていますが、『QOM』は現代の日本人の結婚観を反映し、“結婚の幸福度”の数値化を試みた世界でもユニークな指数です。

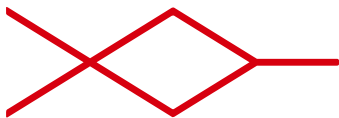
QOM開発の背景



パートナーエージェントは、これまで「**婚活のPDCAサイクル**」や「**EQアセスメントをもちいた価値観マッチング**」などの手法で、結婚生活のパートナーを選ぶための科学的な手法を開発提供してきました。それらを活用することで、高い水準の成婚率を誇っています。しかし結婚は新しい生活の始まりでもあり、パートナーとの出会いの提供にとどまらず、**結婚後の生活の質までをお客様にお約束していきたい**と考えました。そして、現代における結婚の本質的な意味や、幸福の形成要素がどこにあるのかを捉えた上で、出会いから結婚後までをトータルでサポートするためのサービスを新たに開発しようと考えました。

「生活者発想」を標榜する博報堂では、生活者の意識や行動に関する様々な研究を行っています。その最新の研究の中に、“**これからは経済力でなく個人の「楽しむ力」が生活満足度と相関する**”という新しい社会の到来について考察した【**楽差社会**】研究があります。この研究はこれからの「結婚の本質的な意味」を捉えるためにまさしく有効なものであり、博報堂研究開発局の専門チームからこの研究成果の提供を受け、『QOM』開発に至りました。

婚活支援サービス



パートナーエージェント



HAKUHODO

2006年設立。専任の成婚コンシェルジュによる婚活支援サービスを展開。入会から成婚まで1対1の担当コンシェルジュが活動サポートを行う。

入会時に行われるコーチングインタビュー、電話でのフォロー、交際中の相談など、データだけでは分からないお客様の人柄や魅力まで理解し、ご紹介相手に伝えることで適切な出会いをサポートする。

<https://www.p-a.jp>

「生活者発想」で様々なソリューションを提供する博報堂のソリューションクオリティを支えているのは、世界でも類を見ないほど充実した研究開発部門。生活者データベースの開発や、環境その他の社会テーマに関する応用研究、ヒット潮流分析などの世相分析など、様々なテーマでの研究開発活動を行っている。

<http://www.hakuhodo.co.jp/business/solution/knowledge/research/>

楽差社会研究について

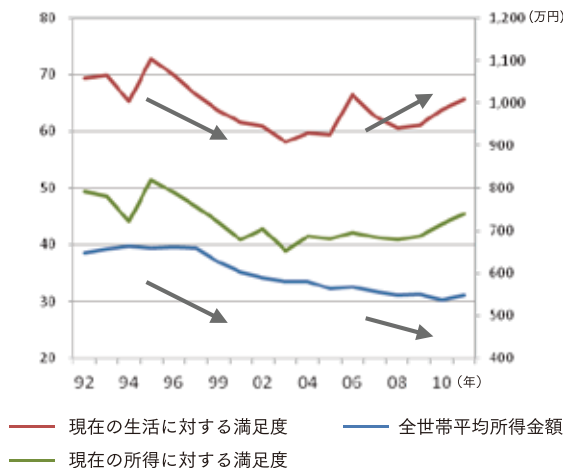
博報堂研究開発局が2012年度から行っている社会研究・生活者研究の1テーマです。

「国民生活基礎調査」「国民生活に関する世論調査」等の統計資料をみると、2000年前後まで、所得と生活満足度は比例関係にありました(図表1)。これは、それまでの社会が、所得が上がれば生活が豊かになると当たり前のよう考えられていたということ、すなわち、所得=モノを消費する力の差によって豊かさに差がつく「格差社会」だったことを意味しています。

ところが2000年代の半ば頃から、所得と生活満足度が相関しなくなり始めます。これは、モノを手に入れなくても十分楽しんでいる人がいる、あるいは、同じモノを手に入れても楽しめる人と楽しめない人がいる、ということでしょう(図表2)。

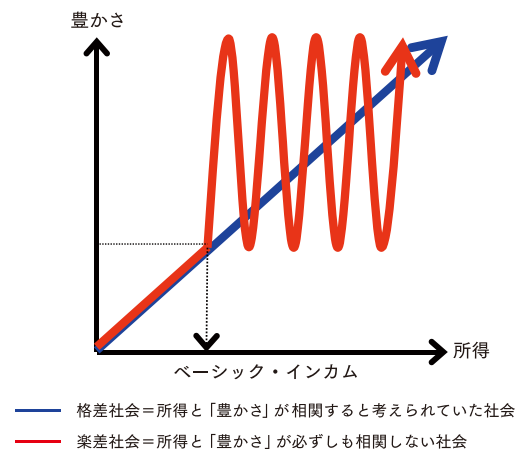
さらに言えば、モノではなく、個人の「楽しめる力」や「楽しもうという動機の強さ」によって「生活の豊かさ」に差がつく社会になりつつあるということです。そこでは、例えば、モノは独占するのではなく皆と共有したほうが楽しい、勝者と敗者を決める競い合い=「競争」をするより、全員が楽しむための競い合い=「競演」をする方が楽しい、といった新しい価値尺度が生まれています。このような社会を本研究では【楽差社会】と命名し、かつての格差社会の文脈では読み取れない世の中の事象やその動力を【楽差社会】の価値尺度で捉え直す試みをしています。

図表1) 所得と生活・所得満足度の関係



出所) 所得金額：「国民生活基礎調査」(厚生労働省)その他：「国民生活に関する世論調査」(内閣府)

図表2) 格差社会と楽差社会の違い概念図



『QOM』開発概要

STEP0 既存研究の共有

博報堂の既存研究
【楽差社会】を共有。

STEP1 視点の網羅

20代～60代既婚者全160名を対象に
自由回答を中心とする
定性調査をWEB上で実施。

STEP2 仮説の集約

パートナーエージェントの知見ノウハウ
及び、博報堂研究「楽差社会」の観点から
結婚の幸福因子仮説を構築。

STEP3 検証と指数化

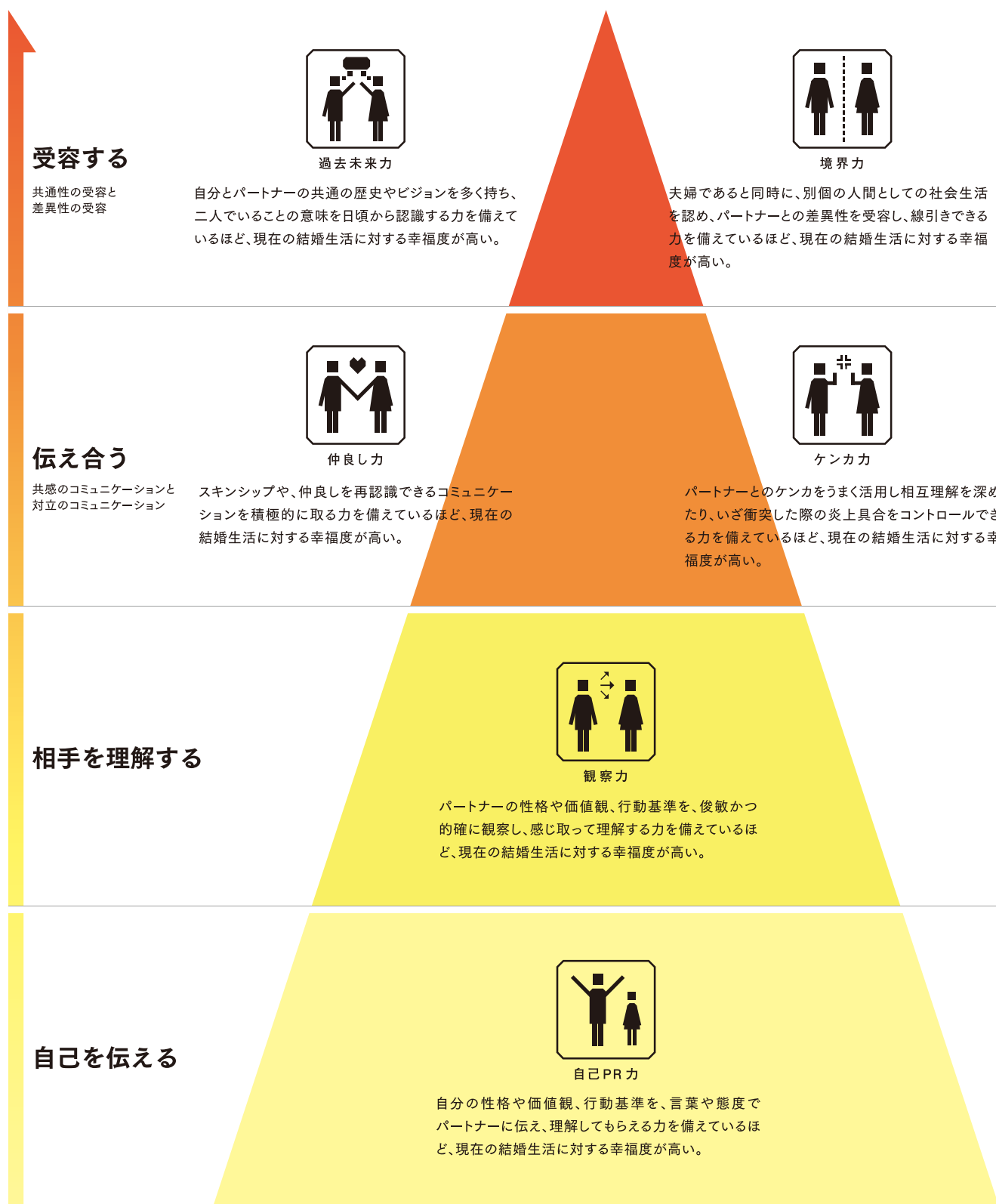
20代～60代既婚者全3600名を
対象に、定量調査を実施。
仮説の検証と、指数化を実施。

STEP3 調査概要

・調査期間：2013年9月17日～24日 ・対象者割付：国勢調査2010に基づく3600サンプル ・調査パネル母体：マクロミル

	男性										女性										合計
	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	
全国	12	66	142	204	198	196	196	228	274	227	20	87	168	228	215	208	208	239	271	213	3600
北海道・東北	2	8	16	21	20	22	25	30	33	26	3	10	18	23	23	25	27	32	32	25	421
関東	3	21	48	71	72	68	63	71	86	74	6	28	58	80	76	69	65	74	86	69	1188
中部	2	12	27	39	37	37	37	43	53	44	4	17	32	44	41	40	40	45	52	40	686
近畿	2	10	23	34	33	31	30	34	44	39	3	14	27	39	36	34	32	37	45	36	583
中国	1	4	8	12	11	11	12	14	17	14	1	5	10	13	12	12	13	15	17	13	215
四国	0	2	4	6	5	6	6	8	9	7	1	3	5	6	6	6	7	8	9	7	111
九州・沖縄	2	8	16	21	19	21	23	28	30	23	3	11	18	23	22	23	25	29	29	22	396

自己PR力や観察力は全体のベースとなる基礎的な力。
上に行くほど、発揮するのが難しい**高度な力**。



宮原哲教授からのご意見

夫婦とは、究極の異文化コミュニケーション。 QOMで夫婦という異文化のカルチャーショックを受けてほしい

現代社会において、結婚はどのような意味を持つのでしょうか？

男と女が共に生活するのが結婚ですが、そもそも男と女というのは生物学的な定義の違いに加えて、文化的な違いもあります。「男らしさ」と「女らしさ」は、成長していく過程で、それぞれが置かれる文化から形づくられていくものです。つまり男と女は全く異なる文化を持つため、結婚というのは、究極の異文化コミュニケーションだと言えます。

日本では、結婚はゴールだという考えがありますが、私は、結婚は異文化コミュニケーションのスタートであると考えます。妻という他文化を知ることが始まるのです。そして他文化を知ると、逆に自らの文化が見えてきます。相手のことがわかるにつれて、自分はこの人間だったのかという発見があります。

他文化を知り、自文化を知り、多文化人間となる。その連続が現代の結婚なのではないでしょうか。このような現代の結婚において、最も大切なことは、「人間は、完全にお互いの文化を理解することはできない」ということを自覚することです。異文化コミュニケーションを行うには、この意識が出发点です。ともすれば、昔の日本のように夫婦とは結婚すれば一心同体であるという思い込みがありますが、これではコミュニケーションを行うことはできません。夫婦はお互いが異なる存在であり、異なる文化を持つという意識することで、結婚後のコミュニケーションが活発に行われるはずで

QOMには「自己PR力」「観察力」「仲良し力」「ケンカ力」「過去未来力」「境界力」の6つの重要なコミュニケーションの力が存在していますが、この分類は、結婚の幸福に関わるコミュニケーションが非常に良く網羅されているのではないかと思います。

特に「ケンカ力」というカテゴリはユニークです。夫婦にとってのケンカは「対立」というネガティブな側面だけではなく、むしろ「接点」だと考えられれば、ポジティブにお互いの共感領域をそこから広げていく行為だと認識できます。ゆえに「ケンカ」をコントロールする力はお互いを理解するのに重要であるといえます。ただし、どの力が最も大切だということはありません。全てのバランスが重要であると思います。例えば「観察力」で相手のことを知り、「過去未来力」で夫婦の将来が共有されれば、それが「自己PR力」にフィードバックされ、より明確に自分のことを相手に伝えることができるようになるというように、力は相互作用し正のフィードバックを行いながら循環していくものだと考えられます。

是非、みなさんにQOM診断を実際に体験し、カルチャーショックを受けてほしいと思います。夫婦とは究極の異文化コミュニケーションであることを自覚するきっかけになります。そのカルチャーショックは必ず夫婦のコミュニケーションを活性化させるに違いありません。



宮原 哲 (みやはら あきら)

西南学院大学教授・日本コミュニケーション学会会長・JUCA(日米コミュニケーション学会)会長

【プロフィール】

専門は対人コミュニケーション学。授業、企業研修、講演を通じてコミュニケーションの難しさ、楽しさを理解する活動中。著書に「ニッポン人の忘れもの」、など。

『QOM』診断サービスのご提供について

本研究開発を通じて、もう1つ大きな発見がありました。この研究調査にご協力してくださった方々から、「改めて夫に対する愛情や感謝を考える機会になった」や「やっぱり自分には、今の妻しかいない、と感じさせていただきました」等のコメントを多数頂戴しました。『QOM』を測定することは単に現時点の結婚幸福度を把握するだけでなく、改めてパートナーの魅力やその関係性を客観的に見つめなおすことで、当たり前のように幸福を感じるいい機会になりえるポテンシャルがあることがわかりました。より多くの方に、『QOM』を測定していただき、結婚生活を客観的に見直す機会をご提供いたしたく、研究結果に基づいたオンライン診断サービスを展開させていただき運びとなりました。



QOM診断サイト

<http://www.qom.jp/>

毎年11月22日のいい夫婦の日が、『QOM』診断を通じてパートナーとの結婚生活を見直す日となり、高まる日本の離婚率に歯止めをかけられるサービスとなれるよう、今後も様々な情報やサービスをご展開させていただきたいと考えています。

また、「より幸福な結婚生活をサポートしたい」という志を共にする官公庁様や企業様に、『QOM』の研究データ提供などの形でパートナーシップを組み、多面的な展開も積極的にしていく所存です。ご興味のある方は、ご遠慮なくお問い合わせください。

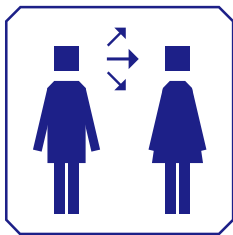
『QOM』を診断する80の項目



自己PR力

自分の考えをパートナーが**正しく理解**してくれていれば、居心地のよい、まさにツーカーの仲に。

- 1 ... 日頃からパートナーに、本音や悩みを言えていますか。
- 2 ... パートナーは、あなたの笑いや感動のツボをわかっていると思いますか。
- 3 ... パートナーは、あなたのしていることや考えていることに興味があると思いますか。
- 4 ... パートナーは、あなたのことを"異性"として見てくれていると思いますか。
- 5 ... あなたの「思いやり」の気持ちは、パートナーに届いていると思いますか。
- 6 ... パートナーは、あなたの「性格」について満足していると思いますか。
- 7 ... パートナーは、あなたとの「コミュニケーション」について満足していると思いますか。
- 8 ... パートナーは、あなたの「休日の過ごし方」について満足していると思いますか。
- 9 ... パートナーは、あなたの「交友関係」について満足していると思いますか。
- 10 ... あなたがパートナーから尊敬されていると思う能力や特技を数え上げてみてください。全部でいくつありましたか。
- 11 ... パートナーは、いつでも自分に対して、客観的な視点を持ち続けていると思いますか。

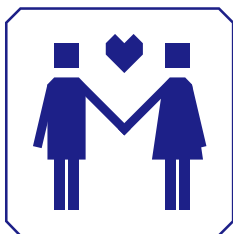


観察力

のろけ話も大事な能力。

パートナーの魅力を言語化することで、改めて自分が相手をパートナーに選んだ理由が明快になります。

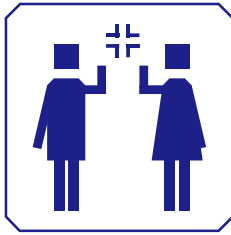
- 12 ... パートナーからの「思いやり」を日頃から感じていますか。
- 13 ... パートナーのしていることや考えていることに興味はありますか。
- 14 ... パートナーのことを"異性"として見えていますか。
- 15 ... パートナーの笑いや感動のツボを知っていますか。
- 16 ... パートナーの尊敬している能力や特技を数え上げてみてください。全部でいくつありましたか。
- 17 ... パートナーのいない場所で、パートナーののろけ話をすることはありますか。
- 18 ... パートナーのいないところで、パートナーの愚痴や悪口を言うてしまうことがありますか。
- 19 ... パートナーは、自分に本音や悩みを語ってくれていると思いますか。
- 20 ... 結婚してからあなた自身に起こった変化を思い出してみてください。好きな物や趣味、週末の過ごし方などのようなことでも結構です。全部でいくつありましたか。
- 21 ... 結婚してから知った、パートナーの意外な一面はありますか。思い出せるだけ思い出してみてください。全部でいくつありましたか。
- 22 ... いつでもパートナーに対して、客観的な視点を持ち続けられていると思いますか。



仲良し力

他人の前では恥ずかしい呼び名も、スキンシップと同じくらい**幸福になれる要素**。友達夫婦との交流など、他の夫婦の仲良し行動と直接比較する機会も重要です。

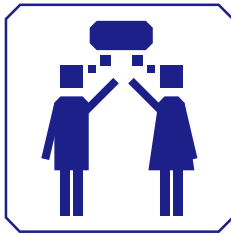
- 23 ... パートナーとあなたの性格は似ていると思いますか？
- 24 ... あなたとパートナーの共通の趣味を数え上げてみてください。全部でいくつありましたか。
- 25 ... パートナーと共通の知人・親戚の中で、あなたとパートナーの関係に関する悩みを相談できる知人・親戚を数え上げてみてください。全部で何人いましたか。
- 26 ... 他人に比べてあなたがお金をかけていると思うことを挙げてみてください。また、パートナーが他人と比べてお金をかけていると思うことを挙げてみてください。いくつ一緒のことがありましたか。
- 27 ... パートナーと一緒に、休日に外出をしていますか。
- 28 ... パートナーと寝る前に会話をしていますか。
- 29 ... パートナーと仕事に関する話をしますか。
- 30 ... パートナーと絵文字やスタンプを使ったメッセージのやりとりをすることがありますか。
- 31 ... どちらかが出かける際、あなた方はお見送りをしていますか。
- 32 ... 自分が外出している時、パートナーに帰るコールやメールをしますか。
- 33 ... 友達夫婦と一緒に出かけたり、過ごす機会は多い方ですか。
- 34 ... 同じことに対して、パートナーと笑いあうことがどれくらいありますか。
- 35 ... お互いの体に触れ合っていますか。
- 36 ... パートナーとキスをしていますか。
- 37 ... パートナーとハグ（抱擁・抱き合うこと）をしていますか。
- 38 ... パートナーとセックスをしていますか。
- 39 ... 二人きりの時、あなたはパートナーのことをどんな呼び名で呼んでいますか。下の名前と呼んだり、ニックネームと呼んだり、パパやママと呼んだり、いろんな呼び名があるのではないのでしょうか。パートナーの呼び名を全部思い出してみてください。いくつありましたか？



ケンカ力

「ケンカするほど仲がいい」は真実。
QOMの高い夫婦ほど、ケンカに対して前向きです。
ただし、仲直りする時のルールを持っているのも特徴です。

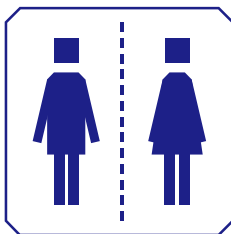
- 40 ... パートナーはあなたに「ありがとう」や「ごめんね」の言葉を伝えてくれていますか。
- 41 ... あなたはパートナーに「ありがとう」や「ごめんね」の言葉を伝えていますか。
- 42 ... パートナーは、自分に対してやめて欲しいことを「やめて欲しい」と言えていると思いますか。
- 43 ... パートナーに対して、やめて欲しいことを「やめて欲しい」と言えますか。
- 44 ... パートナーは、あなたが「怒る」ポイントをわかっていると思いますか。
- 45 ... わかっているはずなのに、パートナーが自分の逆鱗に触れることはありますか。
- 46 ... あなたは、パートナーの「怒る」ポイントをわかっていますか。
- 47 ... わかっているのに、思わず自分がパートナーの逆鱗に触れてしまうことはありますか。
- 48 ... あなた方のケンカは、どのパターンが多いですか。
- 49 ... パートナーとケンカをした時、どれくらいの期間を経て仲直りすることが多いですか。
- 50 ... パートナーと仲直りをする時、お互いに謝ることをしていますか。
- 51 ... パートナーと仲直りをする時、キスをしていますか。
- 52 ... あなたとパートナーの間には、ある程度ケンカがあった方がいいと思いますか。



過去未来力

二人の「これまで」と「これから」を共有し、二人と一緒にいる理由を考えることが大事。結婚指輪や家族写真は「これまで」を考える重要なアイテムです。

- 53 ... あなた方夫婦の間には、きちんとしたプロポーズの言葉や行為がありましたか。
- 54 ... あなた方夫婦は、直近の結婚記念日にお祝いをしましたか。
- 55 ... あなた方夫婦は二人とも、毎日結婚指輪をつけていますか。
- 56 ... 自宅に、二人の写っている家族写真を飾っていますか。
- 57 ... パートナーの写真を持ち歩いていますか。（携帯やスマホに保存された画像も含む）
- 58 ... パートナーと二人で、思い出を振り返ることがありますか。
- 59 ... パートナーと二人で、思い出の写真を見返すことがありますか。
- 60 ... パートナーとの思い出を、アルバム（オンラインも含む）に整理していますか。
- 61 ... あなたとパートナーの共通の話題を数えあげてみてください。全部でいくつありましたか。
- 62 ... パートナーと二人で、理想の夫婦像について話すことがありますか。
- 63 ... パートナーと二人で、二人の将来について話すことはありますか。



境界力

一緒に暮らすからこそ、パートナーとの縄張りの線引きも必要。実は、オナラも裸もQOMを決定づける大事な要素です。

- 64 ... パートナーとうまくやっていくために、自分の心の中でこっそり決めているルールを思い起こしてください。いくつありましたか。
- 65 ... パートナーが、あなたの前でオナラをすることはありますか。
- 66 ... パートナーが、リビングで裸でウロウロ歩くことはありますか。
- 67 ... この1年以内に、自分の通帳の内容をパートナーに見せたことがありますか。
- 68 ... パートナーに内緒のへそくり貯金はありますか。
- 69 ... あなたには、パートナーに言えない秘密がありますか。
- 70 ... パートナーには、あなたに言えない秘密があると思いますか。
- 71 ... あなたは、パートナーのお金の管理や使い方に口を出すことはありますか。
- 72 ... あなたは、パートナーの家事のやり方に口を出すことはありますか。
- 73 ... あなたは、パートナーの家での過ごし方に口を出すことがありますか。
- 74 ... パートナーに、お金の管理や使い方に関して口出しされることはありますか。
- 75 ... パートナーに、家事のやり方に関して口出しされることはありますか。
- 76 ... パートナーに、家での過ごし方に関して口出しされることはありますか。
- 77 ... パートナーには、人生で叶えたい夢や目標がありますか。
- 78 ... あなたには、人生で叶えたい夢や目標がありますか。
- 79 ... パートナーは、自身が折れてでも、あなたの意見を優先してくれることがありますか。
- 80 ... あなたは、自身が折れてでも、相手の意見を優先することができますか。

QOM のお問い合わせとご利用について

「より幸福な結婚生活をサポートしたい」という志を共にする官公庁様や企業様と、『QOM』の研究データ提供などの形でパートナーシップを組み、多面的な展開も積極的にしていく所存です。ご興味のある方は、ご遠慮なくお問い合わせください。

TEL 03-6388-9831

URL <https://www.p-a.jp>

FAX 03-5759-2701

担当 広報 / 平田・小林

会社概要

商号： 株式会社パートナーエージェント
代表者： 代表取締役 佐藤 茂
設立： 2006年9月
所在地： 東京都品川区大崎1丁目20-3 イマス大崎ビル4F

事業内容

パートナーエージェント事業

- ・専任コンシェルジュによる高い成婚率を実現する婚活支援サービス

ファスト婚活事業

- ・婚活パーティーサービス「OTOCON」

ソリューション事業

- ・婚活支援事業者向け会員相互紹介プラットフォームサービス「CONNECT-ship」
- ・アライアンス型婚活支援サービス
- ・地方自治体向け婚活支援サービス
- ・企業向け婚活支援サービス
- ・婚活パーティー情報サイト「Parties」運営等（株式会社 ichie）

QOL (Quality of Life) 事業

- ・結婚式場紹介サービス「アニバーサリークラブ」
- ・ブライダルリング「LITO DIAMOND」
- ・保険代理店サービス
- ・パーティー会場運営等（株式会社 IROGAMI）

順位	都道府県	QOM	前年順位	順位	都道府県	QOM	前年順位	順位	都道府県	QOM	前年順位
1	東京都	628.7	2	17	山梨県	606.0	14	33	福島県	591.9	33
2	宮崎県	628.6	1	17	大阪府	606.0	16	34	茨城県	591.3	38
3	沖縄県	628.5	3	19	静岡県	605.5	17	35	富山県	591.2	31
4	鹿児島県	626.4	4	20	愛知県	604.1	20	36	香川県	591.1	36
5	福岡県	617.5	6	20	兵庫県	604.1	21	37	青森県	589.8	35
6	神奈川県	617.0	5	22	佐賀県	603.3	23	38	福井県	589.3	40
7	京都府	614.0	7	23	栃木県	602.4	22	39	奈良県	589.2	39
8	熊本県	613.6	9	24	広島県	599.8	24	40	山口県	584.1	41
9	千葉県	612.0	11	25	滋賀県	598.2	30	41	島根県	583.9	37
10	埼玉県	610.7	10	25	北海道	598.2	25	42	岐阜県	583.7	43
11	高知県	609.5	8	27	岩手県	597.7	27	43	石川県	583.2	42
12	大分県	608.7	12	28	長野県	596.9	29	44	三重県	583.0	45
13	岡山県	607.4	13	29	愛媛県	596.8	28	45	秋田県	581.5	44
14	和歌山県	607.3	18	30	山形県	594.3	32	46	新潟県	577.2	46
15	宮城県	606.8	15	31	徳島県	593.7	26	47	鳥取県	565.6	47
16	長崎県	606.1	19	32	群馬県	592.1	34				